

平成 24 年度第 3 回 産業応用部門論文委員会主査会議 議事録 (案)

1. 日時 平成 24 年 8 月 23 日(木) 13:10-14:40
2. 場所 千葉工業大学津田沼キャンパス 6 号館 611 教室
3. 出席・欠席者 (敬称略) : D1:3 名、D2:1 名、D3:2 名、D4:0 名、D5:2 名、他:8 名
(重複所属主査については各グループ人数に重複してカウント)

○出席

竹下 (編修長、名古屋工業大学)、寺田 (副編修長、徳島大学)、村上 (編修長補佐、慶應義塾大学)、中沢 (編修広報担当役員、東芝)、船渡 (24 年度 D1 主査、宇都宮大学)、綾野 (24 年度 D1 副主査、東京高専、記録)、山口 (24 年度 D2 主査、リコー)、村井 (24 年度 D3 主査、東海旅客鉄道)、野口 (24 年度 D3 副主査、静岡大学)、樋口 (25 年度 D3 副主査、長崎大学)、浜松 (25 年度 D4 副主査、日本大学)、亀井 (24 年度 D5 主査、三菱電機)、近藤 (24 年度 D5 副主査、千葉大学)、姉崎 (ゲストエディタ、沖縄高専)、大石 (ゲストエディタ、長岡技科大)、小田 (ゲストエディタ、千歳科技大)

×欠席

庄山 (25 年度 D1 副主査、九州大学)、岩崎 (24 年度 D2 副主査、名工大)、高橋 (25 年度 D2 副主査、香川大学)、道木 (24 年度 D4 主査、名古屋大学)、叶田 (24 年度 D4 副主査、日立製作所)、鈴木 (25 年度 D5 副主査、筑波大学)、山崎 (ゲストエディタ、千葉工大)、佐藤 (ゲストエディタ、千葉大)、南方 (ゲストエディタ、千葉工大)、赤津 (ゲストエディタ、芝浦工大)、廣塚 (ゲストエディタ、中部大)

4. 提出資料

- | | |
|----------------|---|
| 24-3-0 | 平成 24 年度第 3 回 D 部門主査会議事 (寺田、綾野) |
| 24-3-1 | 第 2 回産業応用部門論文委員会主査会議議事録 (案) (寺田、綾野) |
| 24-3-2-1~2 | 電子査読システム運用状況 (寺田) |
| 24-3-3-1~4 | 特集号の論文処理状況 (寺田) |
| 24-3-3-5-1~7-3 | 特集号の論文募集案 (寺田) |
| 24-3-3-4-1~2 | 「異議申し立て」に関する回答書 (寺田) |
| 24-3-5 | D 部門論文委員会意見交換会通知不可の方の一覧表 (寺田) |
| 24-3-6-1~3 | 論文委員候補者推薦用紙、D 論文委員退任希望者一覧、D 論文委員グループ移動希望者一覧 (寺田) |
| 24-3-7-1~2 | サーベイ論文について(案) (寺田) |
| 24-3-8-1~6 | 産業応用論文誌編修に関する役員会申し合わせ、産業応用部門英文論文誌企画運営委員会運営要綱(案)、論文委員会運営の申し合わせ、産業応用部門英文論文誌論文委員会運営の申し合わせ(案)、産業応用部門和文論文誌 |

論文委員会主査会運営要綱、産業応用部門英文論文誌論文委員会主査会運営要綱(案) (寺田)

- 24-3-9 電気学会論文誌 D 2010 年・2011 年投稿論文査読期間集計結果報告 (寺田)
- 24-3-10 平成 24 年度第 1 回産業応用部門役員会議事録(案) (寺田)
- 24-3-11-1~2 投稿手引の見直しについての論文委員会回答(編修会議宿題)、投稿手引きの見直しについて (寺田)

5. 議事

5.1 前回議事録の確認

前回議事録が承認された。

5.2 電子査読システム運用状況

資料 24-3-2-1~2 に基づいて電子査読システム運用状況の説明があり、投稿状況は順調であることが報告された。

5.3 特集号状況確認

英文論文誌 D「**Motor Drive and Related Technologies**」特集の状況は、掲載処理論文は 4 件である。査読者には早急な処理依頼をお願いすること。また、最終状況は近藤ゲストエディタよりメールで報告される。

英文論文誌 D「**Motion Control and its Related Technologies**」特集の状況は、投稿件数 21 件のうち、掲載処理論文は 1 件、B 判定が 2 件である。サーベイ論文の 1 件が C 判定となっているが、招待論文に近い案件であることを踏まえて、主査から幹事へ事情を連絡すること。

論文誌 D「**Okinawa 型ロボット・組み込みシステム**」特集の状況は、投稿件数 16 件のうち、掲載処理論文は 2 件であり、2 回目査読中案件が 6 件、これから 2 回目査読に着手される案件が 3 件である。また、姉崎ゲストエディタが解説論文を執筆予定である。発刊に間に合うように、急いで処理すること。

論文誌 D「**産業計測制御全般**」特集の状況は、投稿件数 19 件のうち、掲載処理論文は 1 件、B 判定が 3 件、C 判定が 11 件であり、順調である。

新規特集号について、次の 3 件の特集号が連絡・確認された。(1)英文論文誌「**Technologies of Rotating Machinery**」特集、(2)英文論文誌「**Power Electronics**」特集、(3)英文論文誌「**Motor Drive and its Related Technologies**」特集

5.4 返送異議について

竹下編修長より、2 件の返送異議に関して審議依頼があった。資料 24-2-4-1 については、

回答書案の「創造性、新規性があるとは言わざるを得ません。」の部分は、「創造性、新規性を判断できるレベルにない。」等の表現に修正する。特に、「周期誤差外乱以外の一般的案件に提案方法は使用できないのではないかと」という疑問がある」など具体的な回答を含むという意見が出された。また、「第三者の意見」の要求に関しては認めず、論文委員会で判断することを連絡する。上記を踏まえて修正し、メーリングリストにて議論することとした。資料 24-2-4-2 については、回答書案の通り送付することが承認された。

5.5 通知不可者の論文委員の退任について

資料 24-3-5 に基づいて、D 部門論文委員会意見交換会の通知不可の方の連絡があった。このうち、継続して委員になっていただく方 1 名、休止という扱いをする方 2 名、その他の 15 名は退任とすることが決定された。休止者情報は事務局にお願いし、主査・幹事に連絡してもらうことなどを考える。また、復帰時には同じ会社の方から連絡申請をしていただくように連絡してもらう。

5.6 論文委員の推薦について

論文委員の推薦について審議があり、承認された。また、退任が承認された。さらに、グループ移動が承認された。

5.7 サーベイ論文について

竹下編修長より、サーベイ論文に関する取扱い方針案が説明された。「サーベイ論文は必ずエディタに相談すること」を追記することを決定した。また、お金が支払われない「解説論文」というカテゴリーを新たに設けることを役員会にお願いすることを決定した。(解説に関しては、SCI 登録を目指すために廃止した経緯がある。)

英文誌のサーベイ論文の支払いについて、竹下編修長より、編修活性化資金および部門活動費より補助金が支払われたことが報告された。2013 年 3 月まで同じ方針で英文誌のサーベイ論文に補助費が支払われる。

5.8 英文論文誌委員会について

英文論文誌委員会関連について、資料 24-3-8-1~6 に基づいて報告され、運営案、規定案は承認された。運営方針としては、編修長・副編修長・編修長補佐の任期は 2013 年 5 月までの見込みであり、主査は新たに任命される。(英文論文誌の主査は、SCI 登録がされるまでは変わらない見込み。) また、副主査・幹事は併任となる。上記は、10/1 以降に投稿された論文から対象になる。なお、論文委員会運営の申し合わせに記載された D6、D7、D8 という名称に関して、邦文誌の延長と思われることもあり、メール等で再度相談することになった。

5.9 査読フロー変更の検証について

D部門で試行されている2回目査読の2名制に関しての検証として、資料24-3-9に基づいて、2010年・2011年投稿論文数および査読期間の集計結果が報告された。ただし、震災等の関係で正確な検証ができない恐れがあるため、2名査読の試行をさらに2年間延長することを決定した。ただし、2回目査読時にAD判定となった場合は、遅延時間を低減するため追加査読は幹事が実施することが確認された。また、次の意見があった。

- (1)現状の査読内容が見える方式の検証が必要である。
- (2)論文委員の意見と著者の意見を聞くべき。アンケートを取ってみてはどうか。
- (3)1回目査読でB判定にも関わらず、2回目査読で誤ってD判定とするなど、2名体制では悪い方の判定になびくことがある。

5.10 役員会報告について

竹下編修長より、資料24-3-10に基づいて役員会の報告がなされた。さらに、表彰委員会からの報告として、大石表彰委員長から、論文委員会から推薦した部門表彰論文(サーベイ論文)が役員会で否決された理由が説明された。サーベイ論文に関する論文賞の規定については竹下編修長が案を考える。

5.11 論文投稿規定について

竹下編修長より、論文投稿規定に関して、事前にメールにて審議したとおり、見直し案は補足意見を付けた上で賛成の方針としたことが報告された。

5.12 次回開催日

平成24年10月2日(火)13:30より電気学会会議室で実施することが確認された。